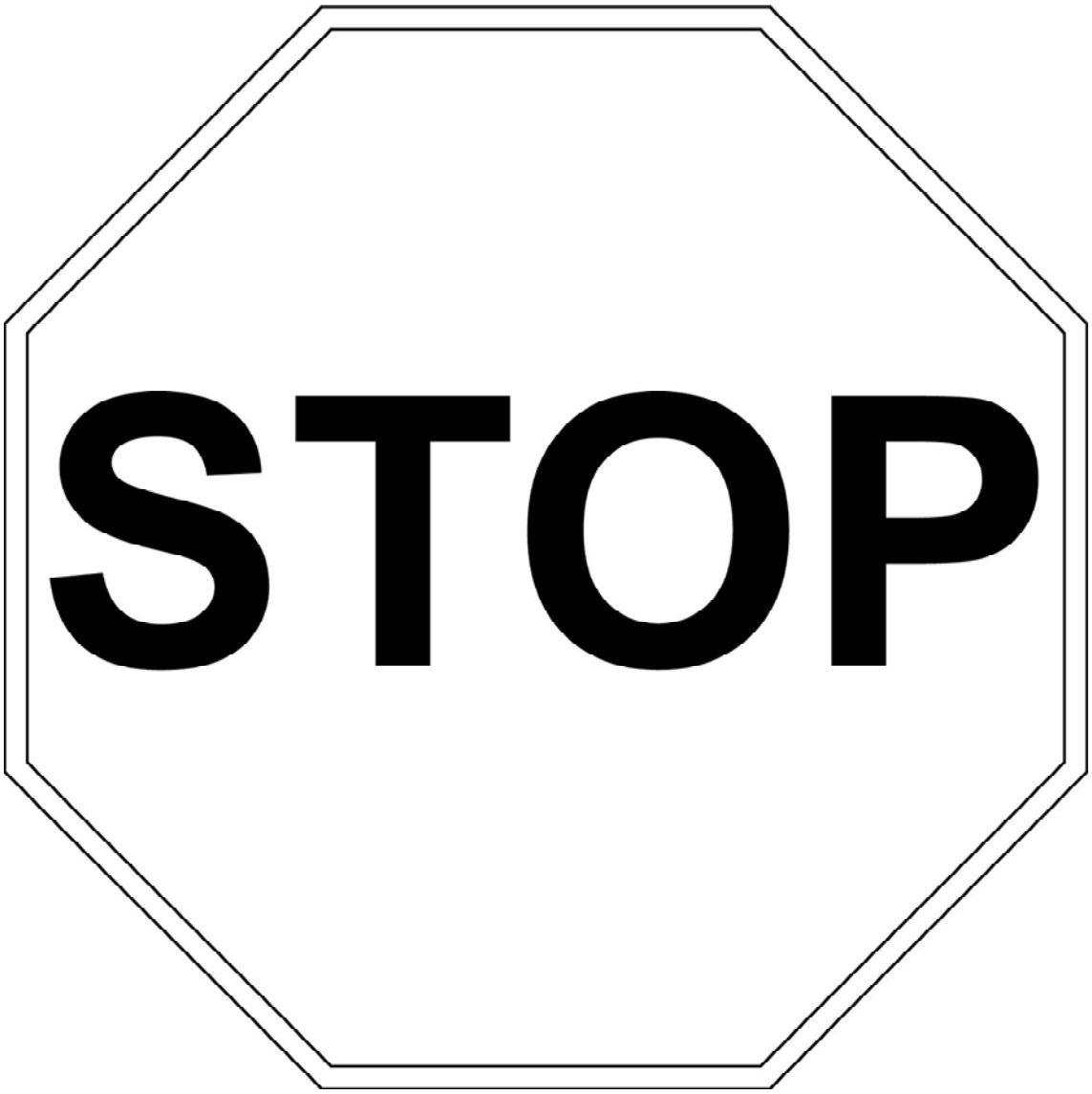
Net-Access™ Sタイプ キャビネット

©Panduit Corporation Japan Branch

CM599-JP



注　意

作業を始める前によくお読みください

版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

©Panduit Corporation Japan Branch

Net-Access™ **Sタイプ キャビネット**

©Panduit Corporation Japan Branch

【注】本取扱説明書で示されている製品は、
現物と多少異なる可能性があります。

工具リスト

- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・T30 トルクスビット
- ・T25 トルクスビット
- ・ワイヤーカッター
- ・22mmソケットレンチ
- ・15mmソケットレンチ
- ・13mmソケットレンチ
- ・8mmソケットレンチ
- ・7mmソケットレンチ
- ・6mm 六角棒レンチ
- ・2.5mm 六角棒レンチ

©Panduit Corporation Japan Branch

Net-Access™ Sタイプ キャビネット

目次

運搬用資材の取り外し・・・

©Panduit Corporation Japan Branch

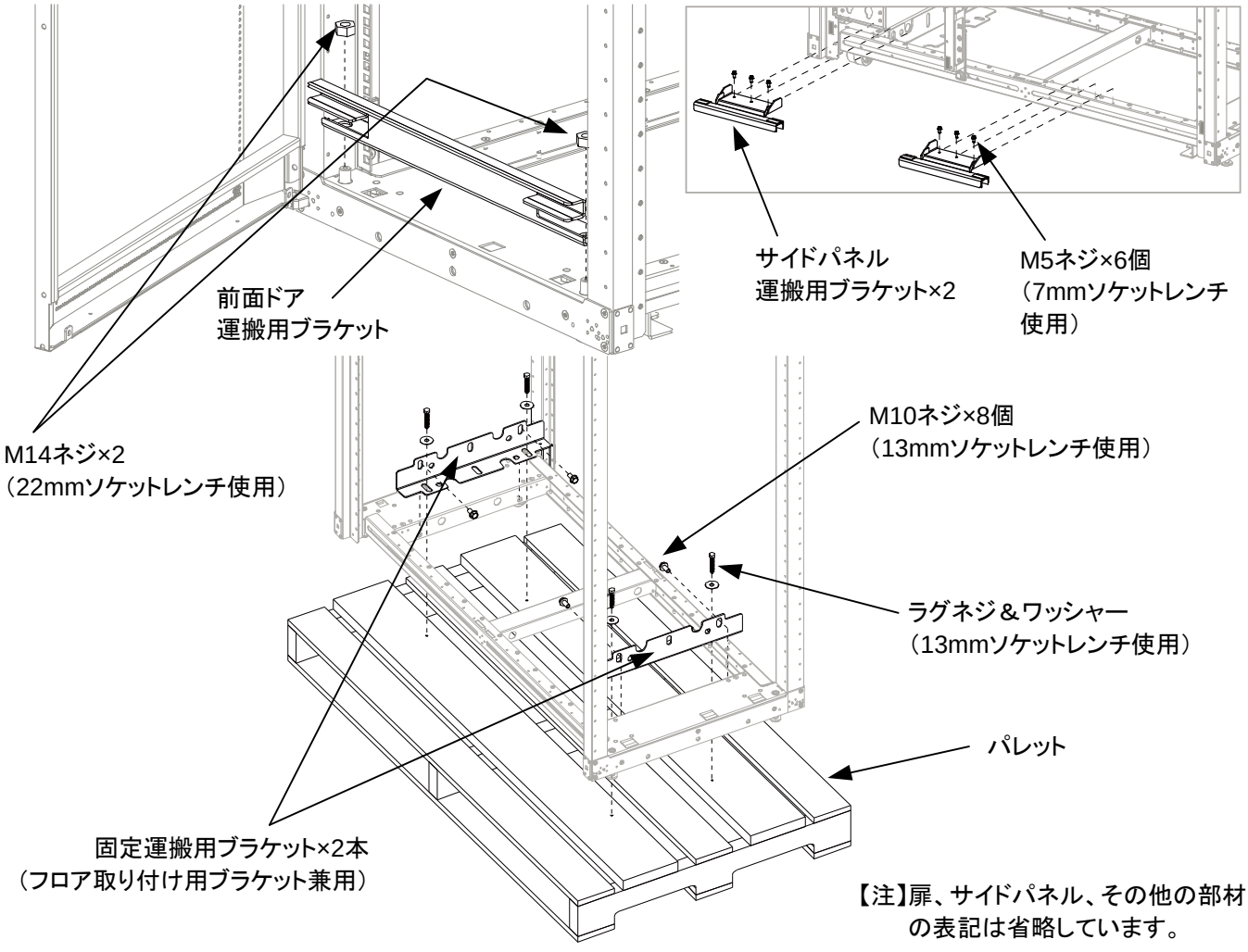
運搬用資材の取り外し

※本ページの作業は通常、運送会社により実施済みです。

運搬用資材を取り外す前にご確認ください。
キャビネット外側の傾斜インジケーターを見て、キャビネットが垂直状態で運搬されたかを確認してください。もし傾斜インジケーターが、improper handlingを示している場合は、キャビネットを引き取る前に損傷等がないか確認をしてください。

固定運搬用ブラケットは、フロア取り付け用ブラケットと兼用になっています。フロアに取り付けをする場合、こちらのブラケットは保管しておいてください。（7ページ参照）
・キャビネット外側のすべてのパッケージラッピングと保護用段ボールを取り除きます。
・全ての運搬用ブラケットを取り外します。
・キャビネット前後に取り付けてある固定運搬用ブラケット（2本）を取り外します。
・作業員二名で慎重にパレットからキャビネットを降ろします。

【重要】
レベルフットは、キャビネットの移動前に完全に引っ込めておいてください。そのままキャビネットを移動させるとレベルフットを破損する恐れがあります。*（レベルフットは引っ込んだ状態で納品されます。）*



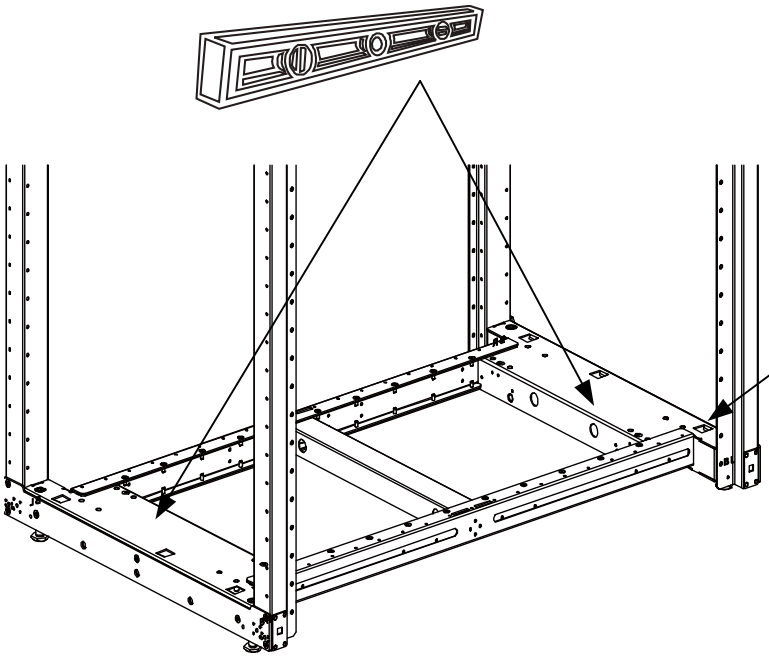
【注】扉、サイドパネル、その他の部材の表記は省略しています。

©Panduit Corporation Japan Branch

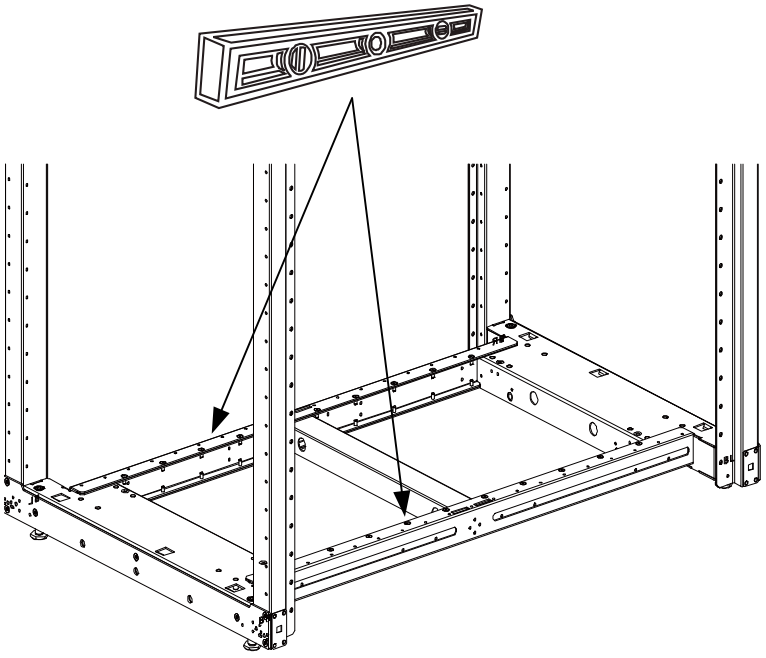
キャビネットを水平にする

・レベルフット（4本）が完全に引っ込んでいるか確認します。
・キャビネットを設置する位置まで移動します。
・キャビネットの荷重を確実に支えられるまで、レベルフットを下げます。
・キャビネットが床に対して水平になるようにレベルフットを調節します。

前面・背面



側面

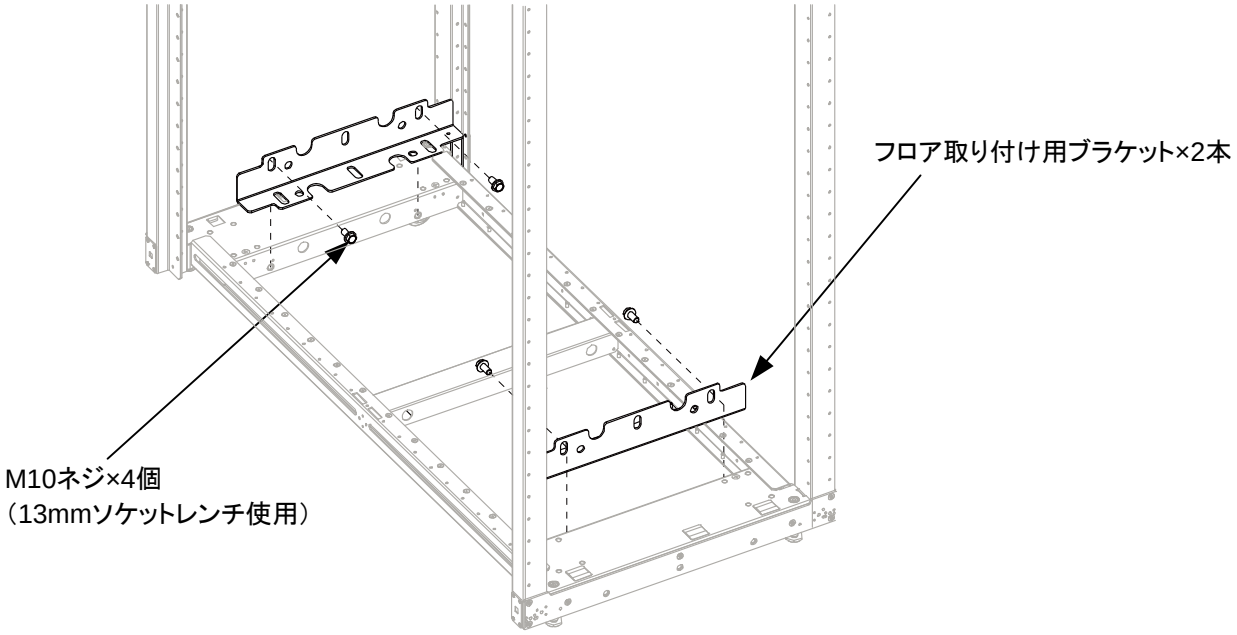


【注】 複数キャビネットを連結する場合は、隣接したキャビネット同士が同じ高さになるように調節してください。

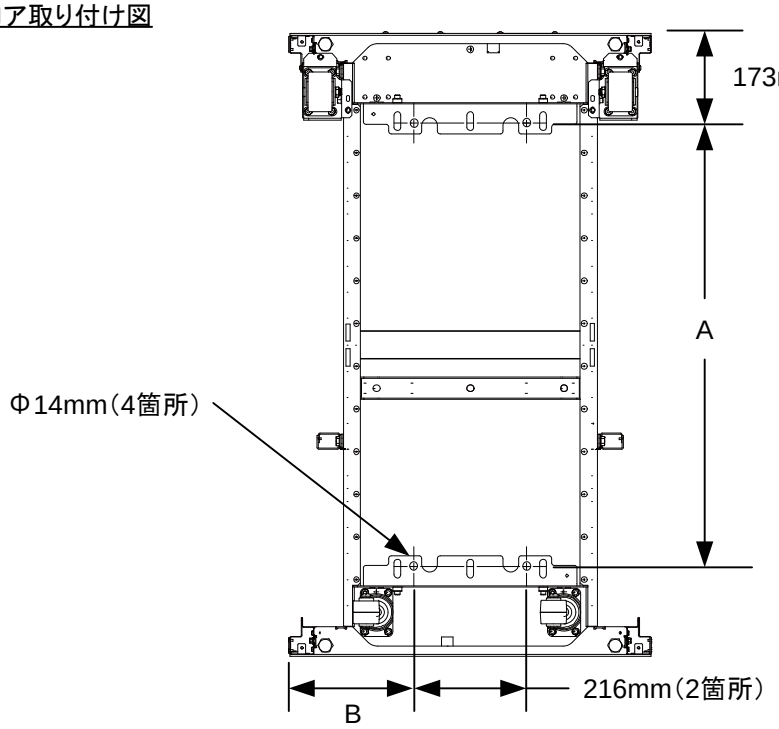
©Panduit Corporation Japan Branch

フロアへの固定

・必要に応じて、キャビネット前後のフロア取り付け用ブラケット（2本）で固定します。
・フロア取り付けの寸法については、下記の「フロア取り付け図」をご覧ください。
・設置場所に合った固定具を使用して、フロアにアンカーを打ってください。



フロア取り付け図



A寸法
699mm（奥行き1070mmキャビネット）
581mm（奥行き1200mmキャビネット）

B寸法
191mm（幅600mmキャビネット）
241mm（幅700mmキャビネット）
291mm（幅800mmキャビネット）

【注】
キャビネットの連結は、それぞれ幅600mm、700mmおよび800mm間隔で設計、および取り付けをしてください。

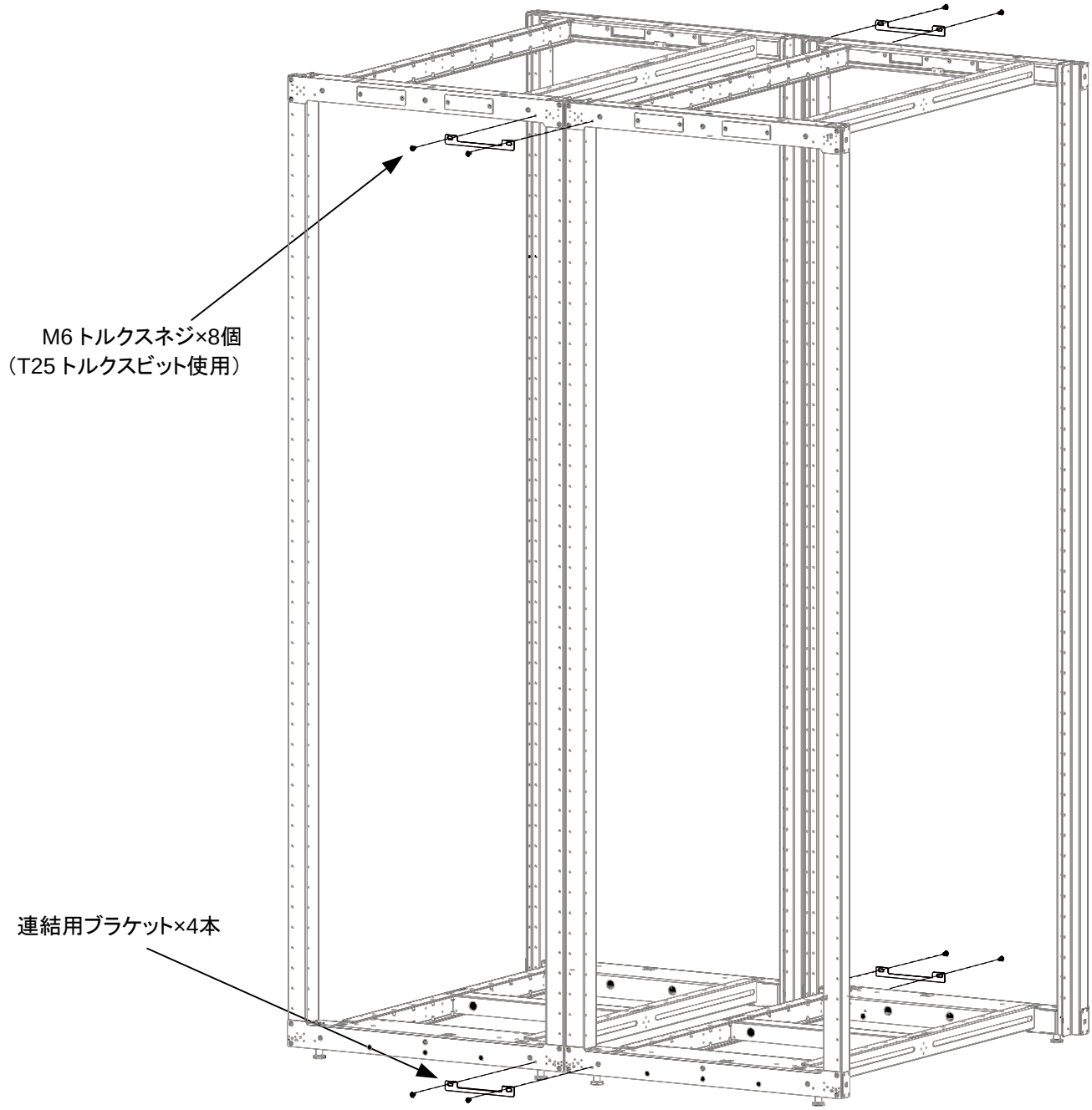
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

©Panduit Corporation Japan Branch

キャビネットの連結

・キャビネットの水平を確認します。
・下図の位置4箇所に連結用ブラケットを取り付けます。

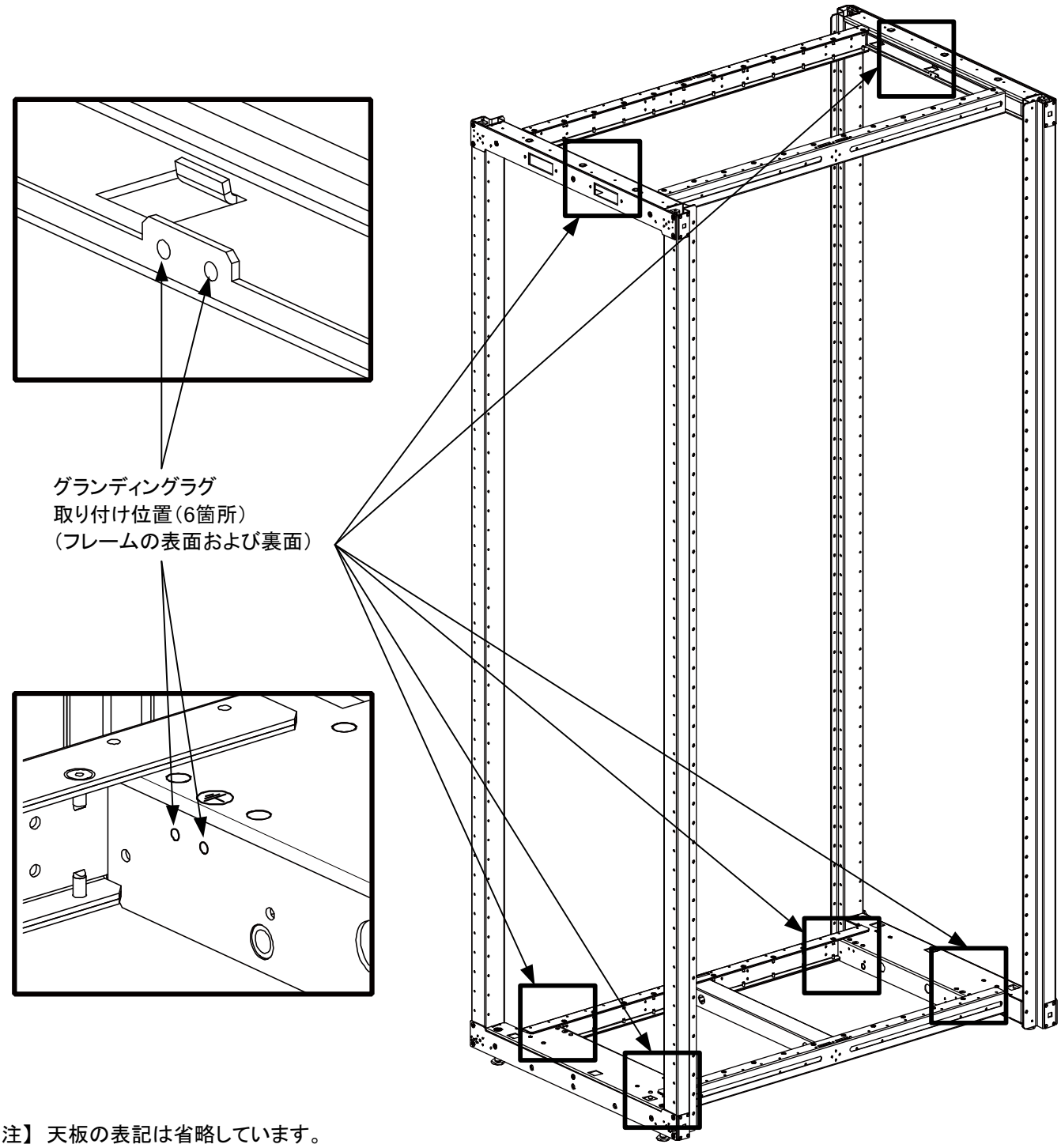
【重要】
6ページの手順に沿って、キャビネットの水平を確かめます。連結前にキャビネットを水平にすることは、ドアを適切に取り付けるためにも重要です。



©Panduit Corporation Japan Branch

グランディング

・下図の位置6箇所のいずれかにグランディングラグ、もしくはグランディングバーを取り付けます。
・グランディング接続位置は、グランディングシンボルで示されています。
・M5のボンディングネジを使用してください。



【注】 天板の表記は省略しています。

Net-Access™ Sタイプ キャビネット

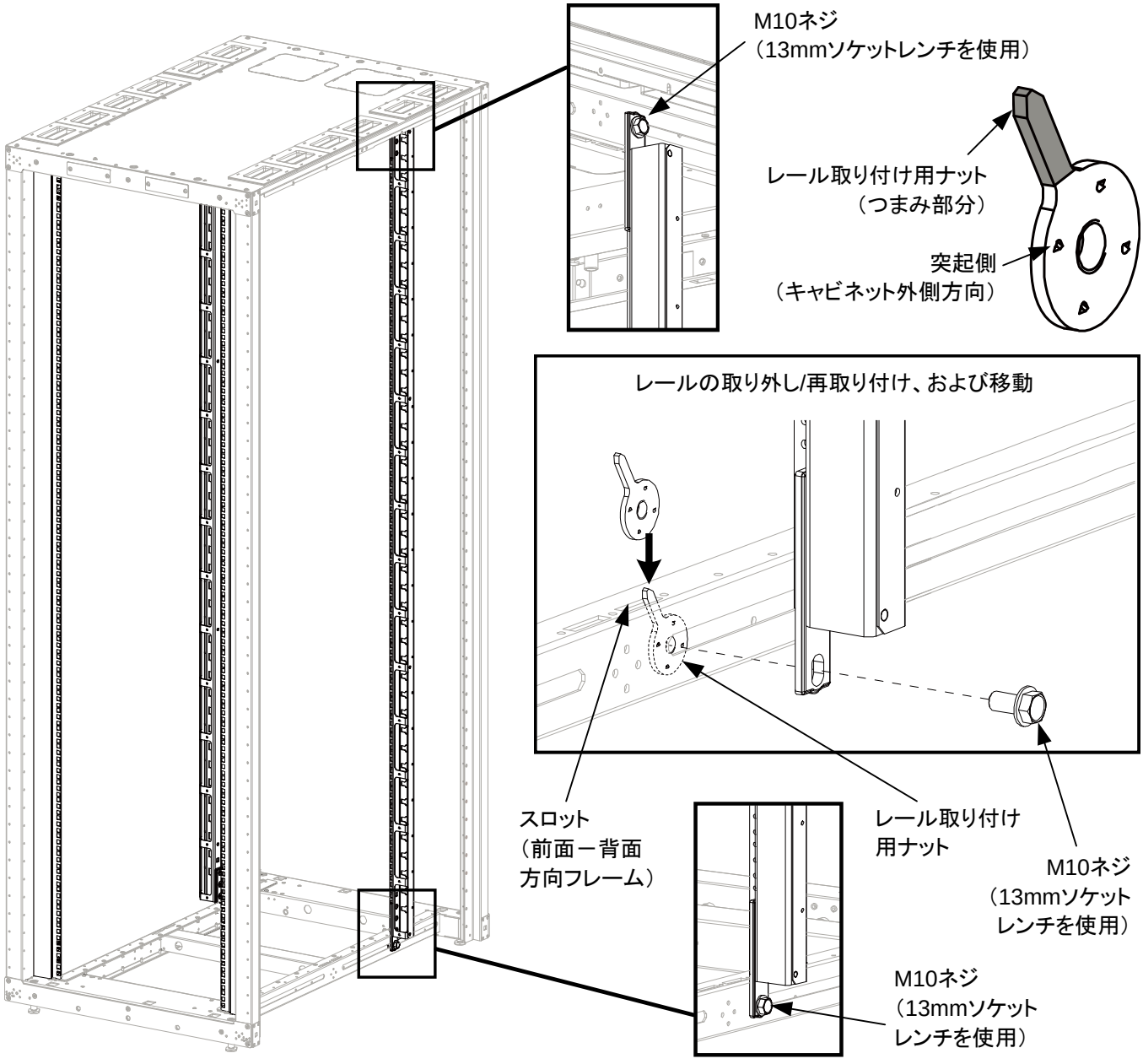
©Panduit Corporation Japan Branch

マウントレールの調節

・後部レールの上下に留めてあるM10ネジを緩めます。
・設定位置までレールを移動させます。
・30.0 +/- 5.0 N-mでM10ネジを締めます。

【注】 前部レールは固定されています。

<u>レールの取り外し/再取り付け、および移動</u>(上下位置)
・レールの上下に留めてあるM10ネジ(2個)を取り外します。
・前面から背面に向かうフレームのスロットに通してあるレール取り付け用ナット(2個)を取り外します。
・上記の逆の手順でレールの再取り付けができます。(取り付け用ナットのつまみ部分を持ち、前面から背面に向かうフレームのスロットに再度挿入します。レール取り付け用ナットの突起がある方が、キャビネットの外側を向いていることを確認してください。)



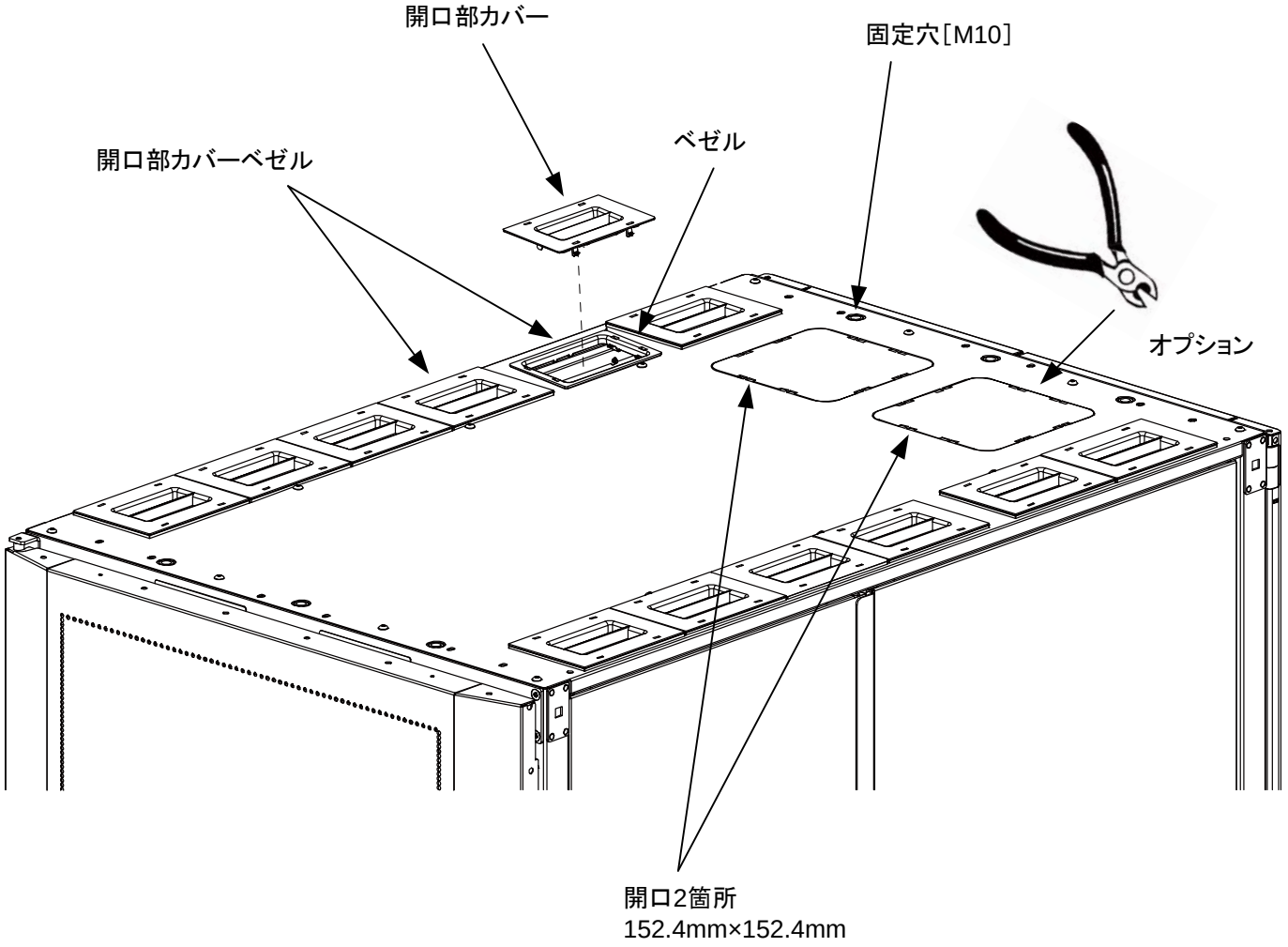
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

Net-Access™ Sタイプ キャビネット

©Panduit Corporation Japan Branch

ケーブル用天板開口

・天板開口からケーブルが挿入できるように、開口部カバーを外します。
・2箇所の大きな開口（152.4mm×152.4mm）は、電源ケーブルの配線に適しています。必要に応じて、8箇所あるタブをワイヤーカッターで切り取って開口します。
・必要に応じて、6または9箇所あるネジ穴にM10のボルトを挿入します。
・CoolBoot™冷気密閉型ケーブル保護ブーツ（別売）は、ケーブル出口のすきまを塞ぐことで熱効率を高めます。



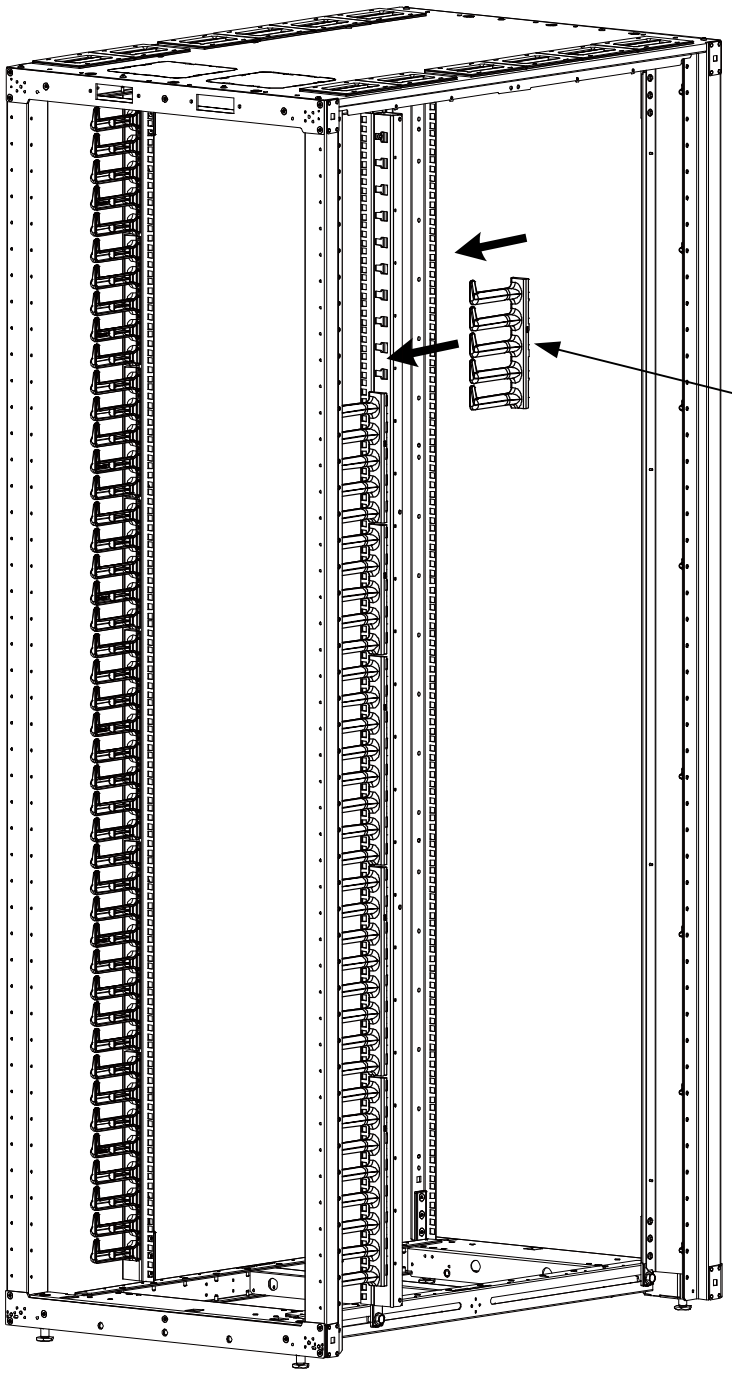
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

Net-Access™ Sタイプ キャビネット

©Panduit Corporation Japan Branch

ケーブル管理フィンガー（SN15F、SN25F）

・取り付けスロットにケーブル管理フィンガーのタブを挿入します。
・ケーブル管理フィンガーを内側にスライドさせてロックします。



ケーブル管理フィンガー
－タブを挿入
－内側へスライドしてロック

	使用フィンガー			取付穴数
	8U	5U	合計	
42U	3本	3本	39U	41
45U	4本	2本	42U	44
48U	4本	3本	47U	47

©Panduit Corporation Japan Branch

シングルヒンジドア（取り外し、および取り付け）

・図1:ドア上部のヒンジ部分のスプリングピンを下げます。
・図1:キャビネットからシングルヒンジドアを取り外します。
・図2:下部のヒンジピンからドアを引き抜きます。
・ドアを取り付けるには、手順を逆に行います。

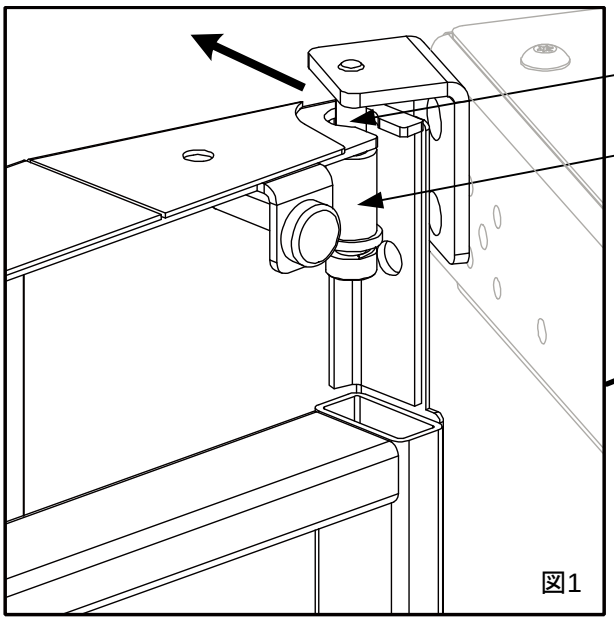


図1

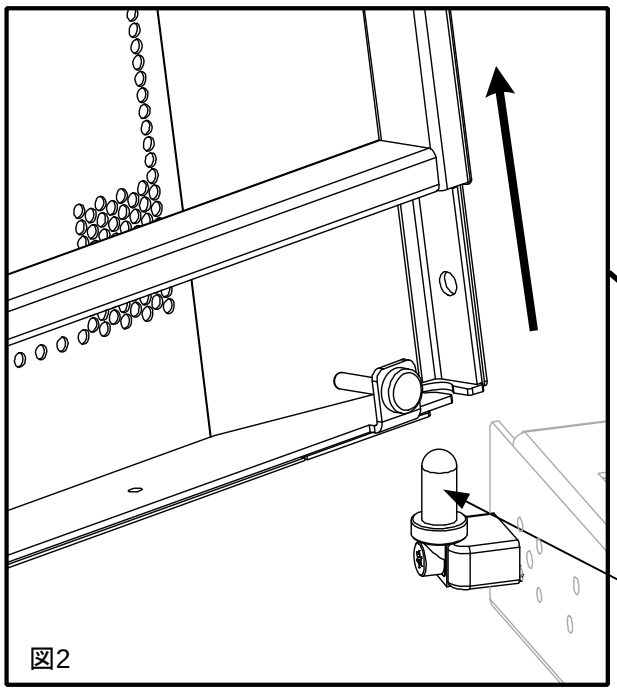


図2

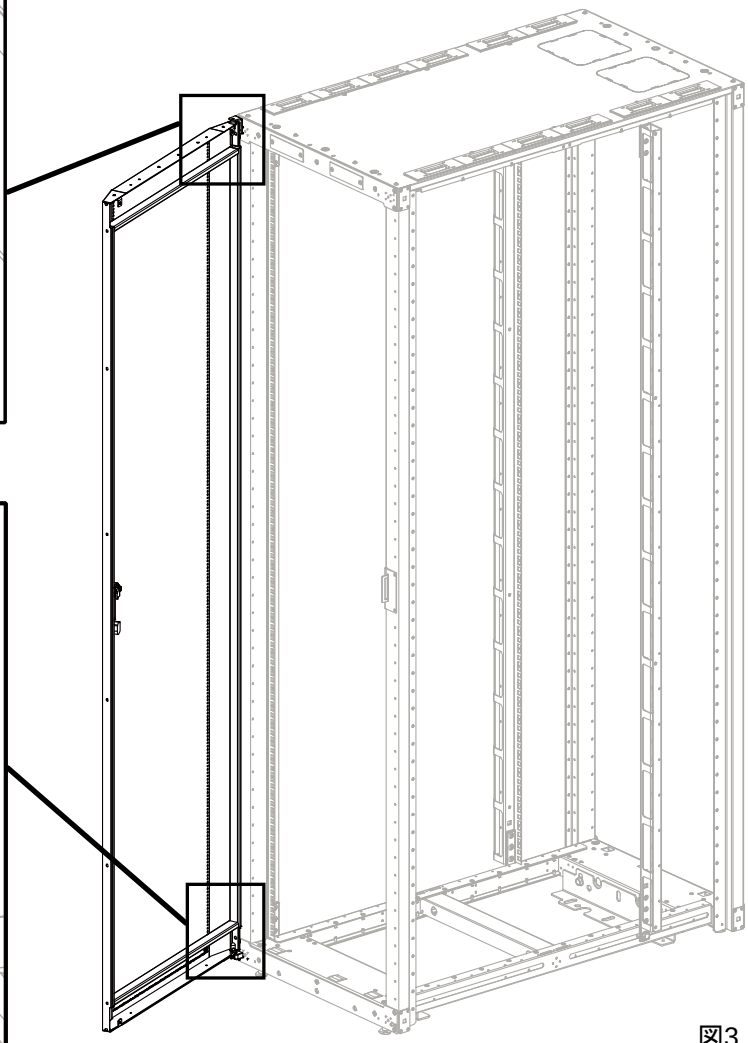


図3

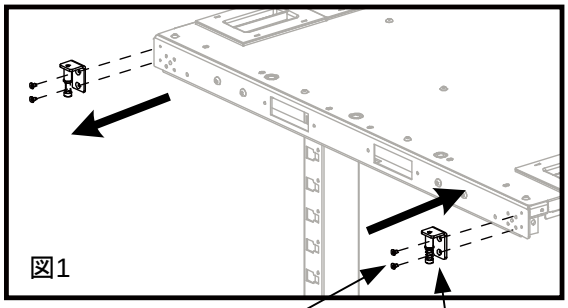
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

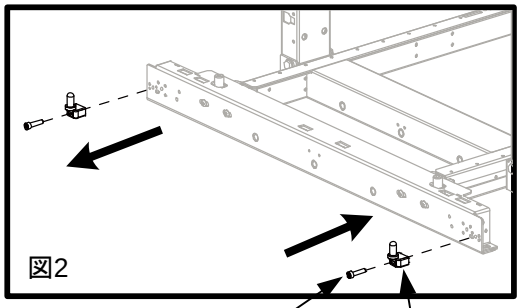
©Panduit Corporation Japan Branch

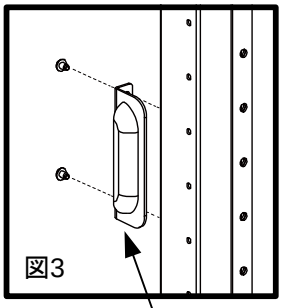
シングルヒンジドア(ハンドル位置の変更)

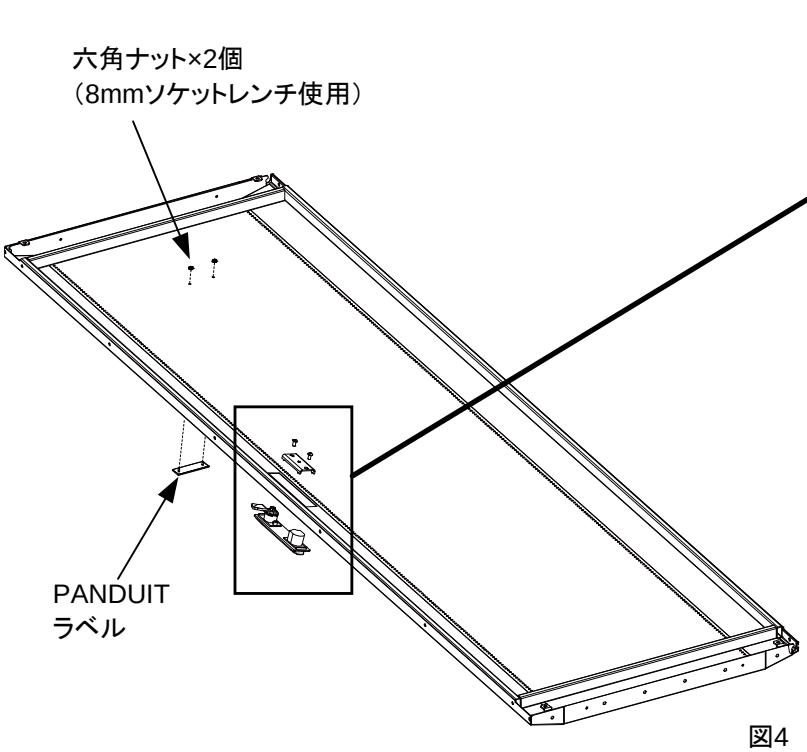
・図1:上部のヒンジネジを取り外し、ヒンジブラケットを取り外します。
・図2:下部のヒンジブラケットを取り外します。
・図3:右側のドアキャッチャーを取り外し、左側に取り付けます。

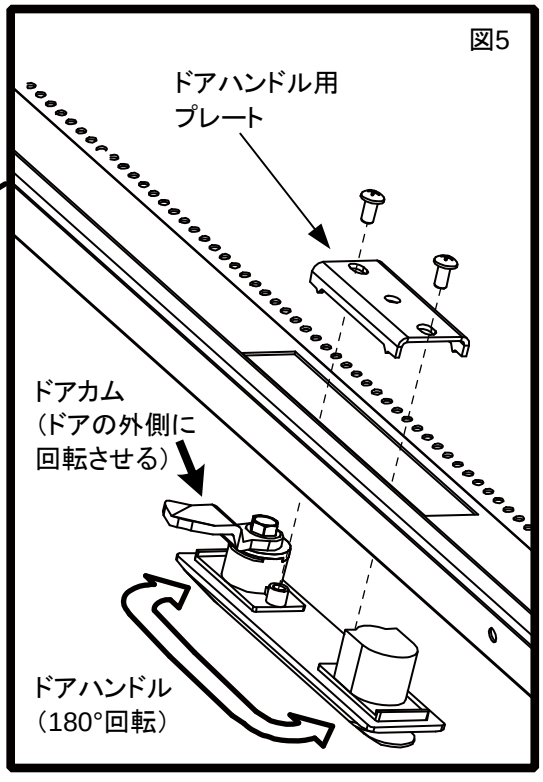
ドアハンドルの位置変更(平らな場所にドアを置いてください) ー図4、図5
・ドアハンドル用プレートを取り外し、ドアハンドルを180°回転させます。
・ドアカムを外側にするために、カムネジを緩めてドアカムを回転させ、締め直します。
・ドアハンドルを回転させたら、ドアハンドルにドアハンドル用プレートを取り付けます。
・PANDUITラベルを取り外し、ドア上部の適切な位置に取り付けます。
・13ページの手順に従って、シングルヒンジドアを再取り付けします。











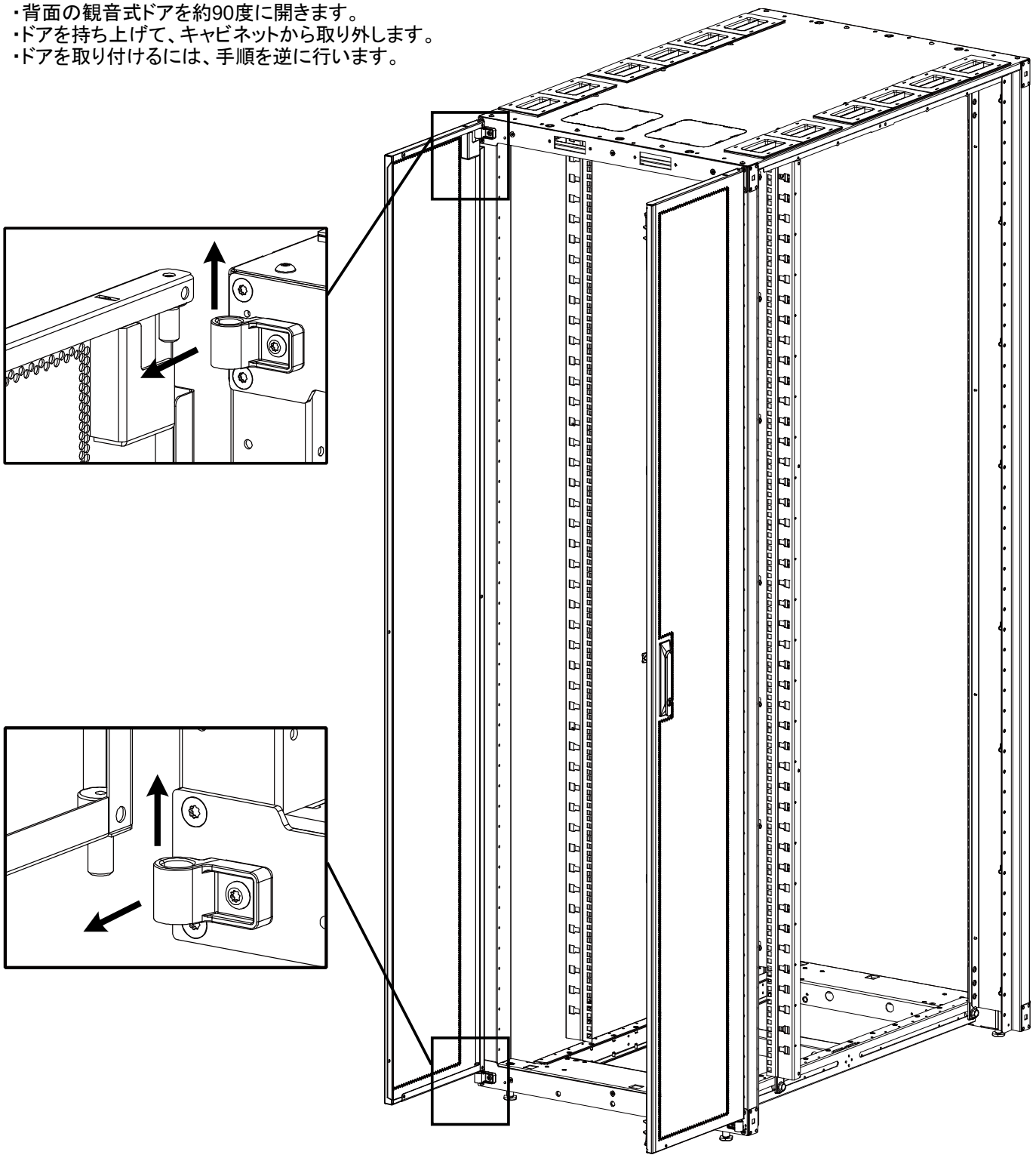
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

Net-Access™ Sタイプ キャビネット

©Panduit Corporation Japan Branch

背面・観音式ドア（取り外し、および取り付け）

・背面の観音式ドアを約90度に開きます。
・ドアを持ち上げて、キャビネットから取り外します。
・ドアを取り付けるには、手順を逆に行います。



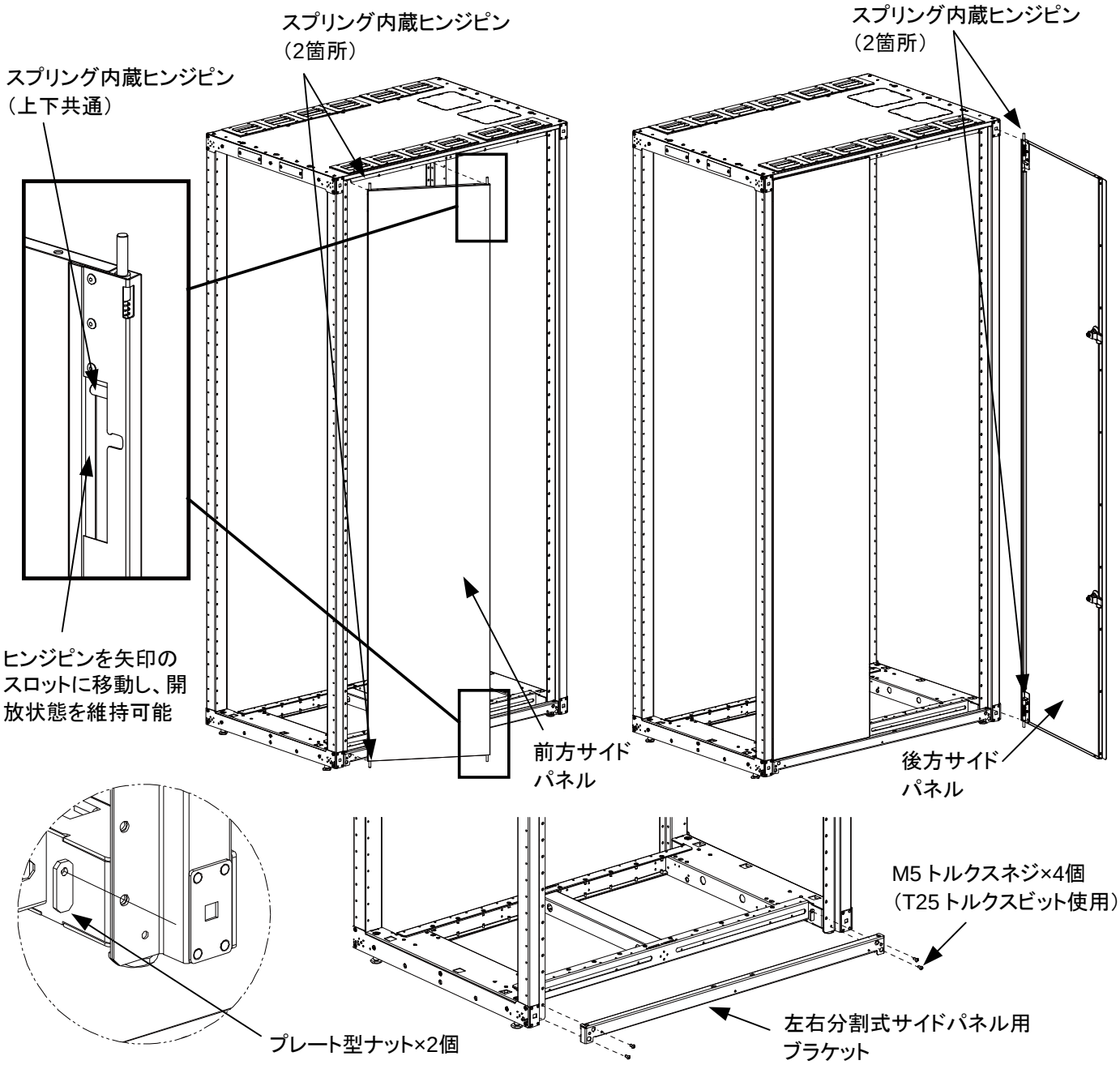
版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

©Panduit Corporation Japan Branch

左右分割式サイドパネル（取り外し、および取り付け）

・後方のサイドパネルを取り外すために、スプリング内蔵のヒンジピン2つを引っ張ります。
・前方のサイドパネルを取り外すために、スプリング内蔵のヒンジピン4つを引っ張ります。
・取り付けは、手順を逆に行います。
【重要】 はじめに前方のサイドパネルを取り付けてください。

左右分割式サイドパネル用ブラケットの取り外し
・トルクスネジ4つとプレート型ナット2つを外し、キャビネットから左右分割式サイドパネル用ブラケットを取り外します。

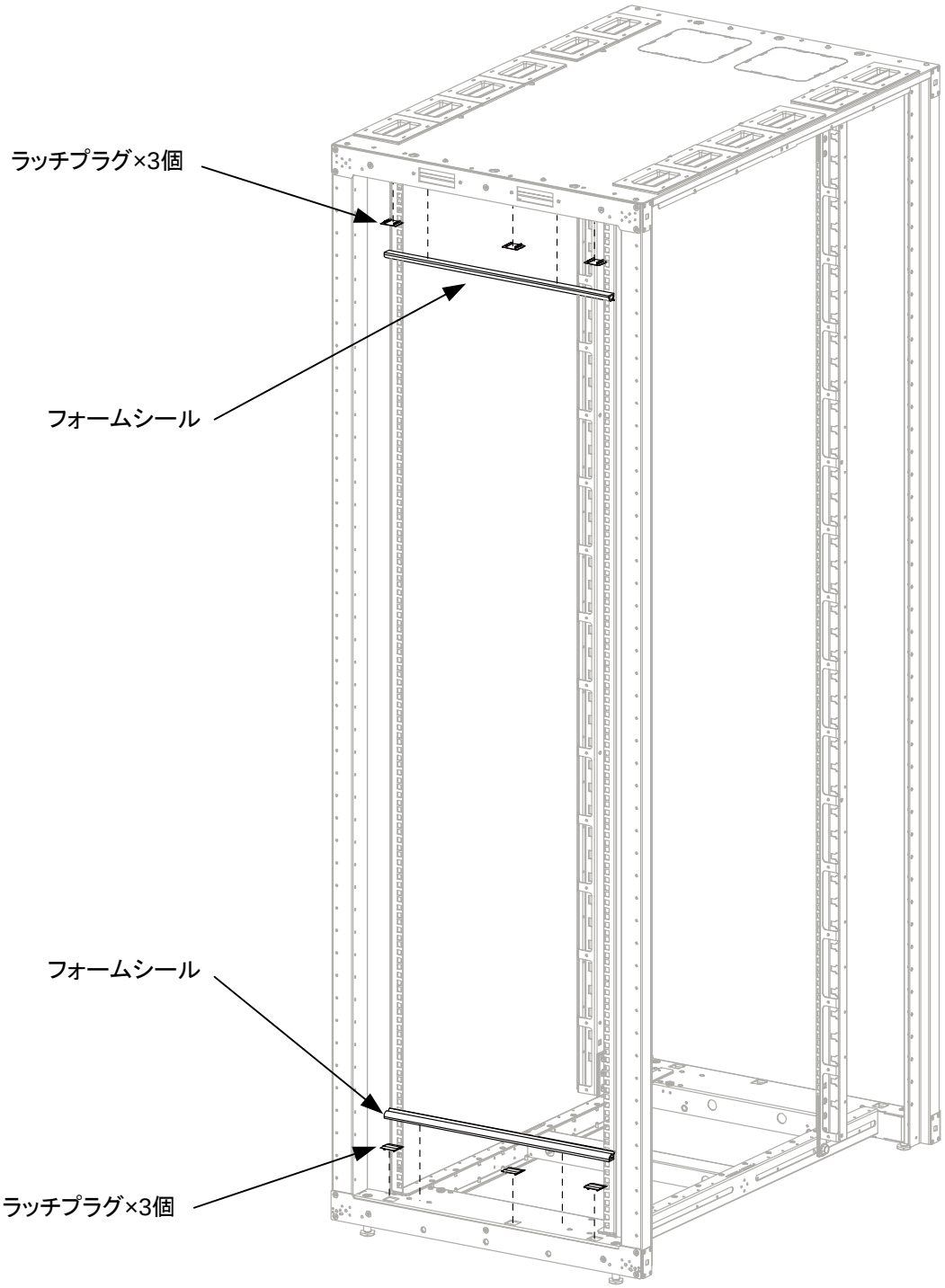


版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

©Panduit Corporation Japan Branch

密閉

・キャビネット前面のカットアウト部分にラッチプラグ6個（上部3箇所、下部3箇所）を取り付けます。
・上下のフレームにフォームシール2枚を取り付けます。シールは、ラッチプラグを取り付けたレールに強く押し付けて接着させます。

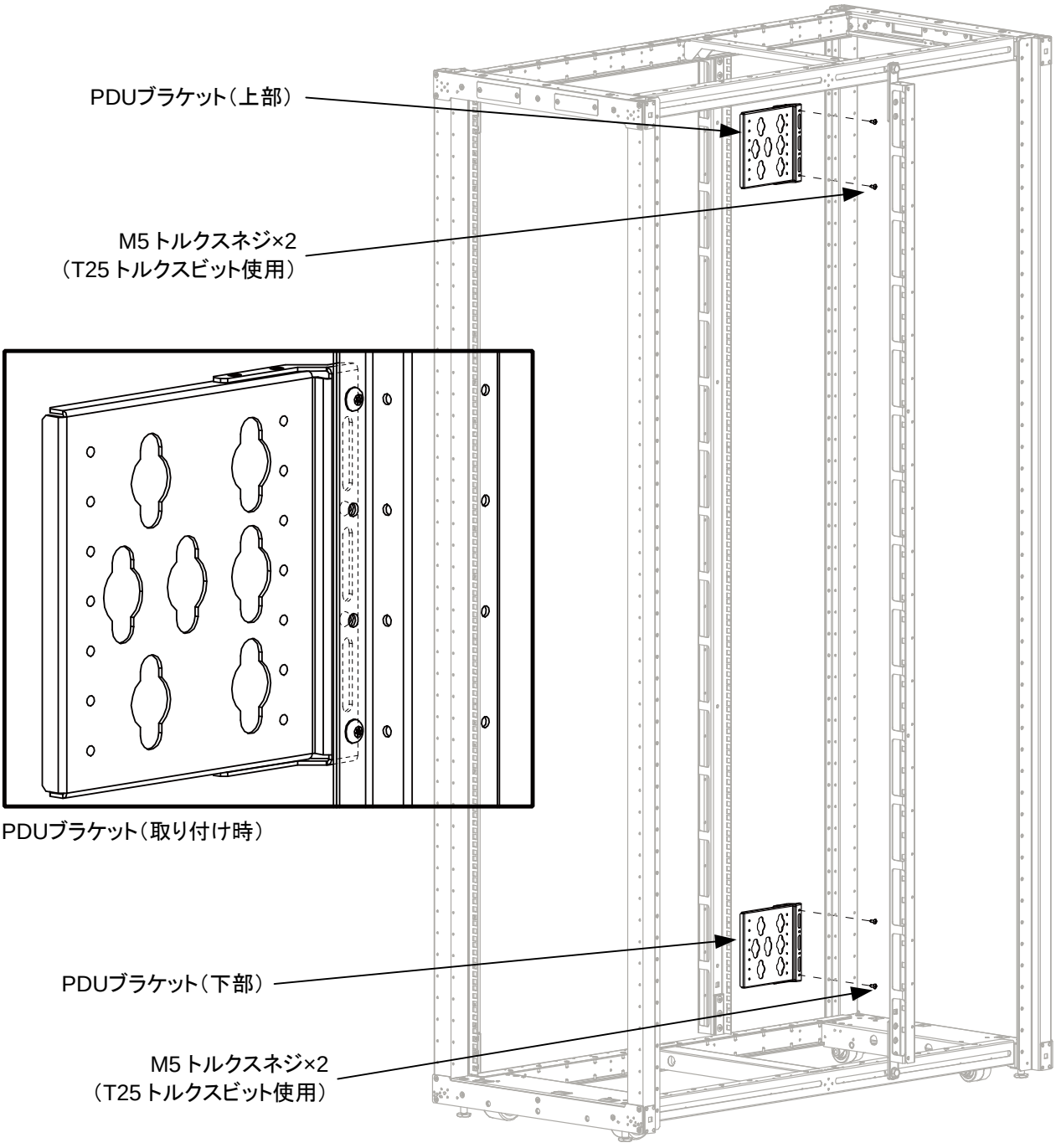


©Panduit Corporation Japan Branch

PDUブラケット設置

・出荷時の位置より、PDUブラケットは高さの調整が可能です。
・下図のように、M5トルクスネジ2個を各ブラケットから取り外します。
・PDUブラケットの取付フランジが、キャビネットの柱の外側になるように注意をしながら、適当な距離を開けてブラケットを取り付けます。（下図：PDUブラケット（取り付け時）参照）
・M5トルクスネジ2個を使って、キャビネットの柱に各PDUブラケットを固定します。

PDUブラケット（取り付け時）



版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野

©Panduit Corporation Japan Branch

©Panduit Corporation Japan Branch

版	制定	作成	承認
A	2013年4月18日	猿渡	今野